



令和4年度

多北高 FRH 通信 第12号

令和4年8月19日(金)

多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

のんほいパーク研修

8月9日(火)に愛知県豊橋市にある「のんほいパーク」に行き、研修を行いました。参加者は2年生の理系生物選択者です。のんほいパーク内の植物園にいらっしゃる樹木医さん(全国で3000人弱しかいない!)の貴重な話を聞き、樹木医の仕事や資格や植物の生態について詳しく知ることができました。その後、樹木医さんによる植物ガイドを受けながら植物園を周ることができ、植物のもつ力や素晴らしさを深く感じることができました。また、自由見学では「のんほいパーク」で飼育されている動物を観察することができた他、自然史博物館にて、生物の誕生から進化まで学習することができたようです。

<参加生徒の感想>

- ・ 樹木医の先生のガイダンスやガイドで様々な植物の面白い特徴や生物基礎で習った植生などを自分で見ることで、とても感動しました。生物選択の人は必ず行った方がいいと思います。こんな経験はなかなかできません。
- ・ この研修がなかったら樹木医という職業すら知らなかった。樹木医の仕事内容や様々な木の知識を知れて良い機会になった。
- ・ いつも絶対に見逃す樹木にも生き抜くための戦略があり、特徴があり、とても面白かった
- ・ 日本一高いスギの木は60mの高さがあることに非常に驚いた。また、実際に木を触っていみると、生きている木と死んだ木を比較すると生きている木は水が通っていることで死んだ木より、冷たかった。樹木が生きているということを強く感じ、印象深かった。
- ・ サイのツノが毛で、できているということが驚いた。図鑑でしか見ないような動植物を見られたのは感動的だった。植物園は二周しても飽きなかった。
- ・ 自分で植物園に行ったとしても、その植物と名前を見るだけで通りすぎてしまうが、たくさんの説明をしてもらうことで、色々なことを学べて面白かったです。
- ・ 授業で習った以上に植生について、詳しく知ることができ、非常に面白かった。植物の生育する地域や種類によって見た目も特徴も全然違って面白かった。

<活動の様子>



